

**2020年度 スポーツ健康科学研究科  
M2公聴会 タイムスケジュール**

日時:2月11日(木)9時00分～14時30分

実施形態:Zoomにて実施

開会の挨拶:長積研究科長/閉会の挨拶:家光副研究科長/司会:橋詰先生、藤江先生

※発表は、1人10分以内(プレゼンテーション7分、質疑応答2分、発表の入替え1分以内)。

| 順番                               | 開始時間  | 終了時間  | 氏名        | 主査     | 研究テーマ  |
|----------------------------------|-------|-------|-----------|--------|--|
| <b>9:00～9:05 開会の挨拶 長積研究科長</b>    |       |       |           |        |  |
| 1                                | 9:05  | 9:15  | 高橋 佑悟     | 岡本 直輝  | 高等学校陸上競技部を対象としたメンタルトレーニングの実践的研究                            |
| 2                                | 9:15  | 9:25  | 家永 幸樹     | 後藤 一成  | 間欠的なスプリント運動のセッション間における血流制限の影響                              |
| 3                                | 9:25  | 9:35  | 石井 真樹     | 海老 久美子 | 高校生女子バスケットボール選手のスポーツ傷害の受傷が食行動及び身体組成に及ぼす影響                  |
| 4                                | 9:35  | 9:45  | 井上 健一郎    | 家光 素行  | 肥満ラットの有酸素性トレーニングによる骨格筋由来FSTL1分泌の変動はNO産生を介して動脈硬化度の低下に關与する   |
| 5                                | 9:45  | 9:55  | 太田 直希     | 後藤 一成  | 持久性運動後の糖質摂取量の相違が呼吸アセトン濃度および持久性運動パフォーマンスの回復に及ぼす影響           |
| <b>休憩10分</b>                     |       |       |           |        |  |
| 6                                | 10:05 | 10:15 | 大橋 知佳     | 上田 憲詞  | フィジカルリテラシーと動作コーディネーションの関係性の検討 —概念的および実証的研究—                |
| 7                                | 10:15 | 10:25 | 加藤 匠朔     | 家光 素行  | 一過性の異なる運動様式による報酬系ホルモン分泌が運動の楽しさ、意欲、爽快感に及ぼす影響                |
| 8                                | 10:25 | 10:35 | 加藤 雄志     | 岡本 直輝  | 野球捕手のステップ動作に着目した二塁送球動作の指導法の検討                              |
| 9                                | 10:35 | 10:45 | 北 瑞貴      | 上田 憲詞  | 拡張的学習を促す高等学校保健体育科学習と学習の成果についての検討                           |
| 10                               | 10:45 | 10:55 | 神田 哲太郎    | 塩澤 成弘  | 高周波変調波形を用いた局所的筋収縮刺激装置の開発                                   |
| <b>休憩10分</b>                     |       |       |           |        |  |
| 11                               | 11:05 | 11:15 | 酒井 大輝     | 長野 明紀  | シナジー解析を用いた投球動作における協調性の考察                                   |
| 12                               | 11:15 | 11:25 | 中川 遼太     | 長野 明紀  | ランニングシューズのソールがランニング中の力学的ストレスに及ぼす影響について                     |
| 13                               | 11:25 | 11:35 | 西山 美聡     | 篠原 靖司  | 日本における変形性膝関節症患者が自覚する疼痛と睡眠障害および抑うつとの関連性の検討                  |
| 14                               | 11:35 | 11:45 | 藤井 一貴     | 大友 智   | 体育科教育における学力論の検討—般教育学の学力論を踏まえて—                             |
| 15                               | 11:45 | 11:55 | 梶井 太陽     | 上田 憲詞  | 大学生男子ラクロス競技におけるクロス操作スキルテストの開発                              |
| <b>休憩60分</b>                     |       |       |           |        |  |
| 16                               | 12:55 | 13:05 | 南 慧       | 種子田 穰  | ブランドエクイティの視点から見たプロアイスホッケーチームの構想と取組 —H.C.栃木日光アイスバックスを事例として— |
| 17                               | 13:05 | 13:15 | 宮本 成生     | 塩澤 成弘  | 得気の客観的評価および再現性の検討と、得気が生体に及ぼす影響                             |
| 18                               | 13:15 | 13:25 | 村尾 直広     | 長野 明紀  | 高校生ラグビー選手のタックル技術の試合映像分析                                    |
| 19                               | 13:25 | 13:35 | 森 理紗子     | 藤田 聡   | 筋タンパク質代謝の変化に伴うビタミンD代謝関連因子の応答                               |
| 20                               | 13:35 | 13:45 | 湯池 敦史     | 長野 明紀  | 深層学習モデルを用いた運動中のキネティクス予測                                    |
| <b>休憩10分</b>                     |       |       |           |        |  |
| 21                               | 13:55 | 14:05 | 渡邊 雅也     | 上田 憲詞  | 児童を対象とした動作コーディネーション運動が実行機能の認知的柔軟性に与える影響                    |
| 22                               | 14:05 | 14:15 | FENG Jier | 岡本 直輝  | 日本女子バスケットボール選手におけるワンハンドシュートの検討                             |
| 23                               | 14:15 | 14:25 | YI Dong   | 橋本 健志  | マカを活用した筋肥大効果とそのメカニズム                                       |
| <b>14:25～14:30 閉会の挨拶 家光副研究科長</b> |       |       |           |        |  |

■開始時刻から参加される場合は、8:55には参加ください。

■当日までに、修士論文の要旨をまとめたデータを配信いたします。

■公聴会終了後の「第7回立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科同窓会」は、社会情勢を鑑み、割愛いたします。

**【発表者への連絡事項】**

・公聴会の実施方針は、2020年11月2日にmanaba+Rに公表したものの(問い合わせNo.3759703269)を確認してください。

・Zoom実施時、発表者の通信環境(Wi-fi等)が優れず、接続困難な状況が発生した際、発表順番を繰り上げて進行する可能性もあります。